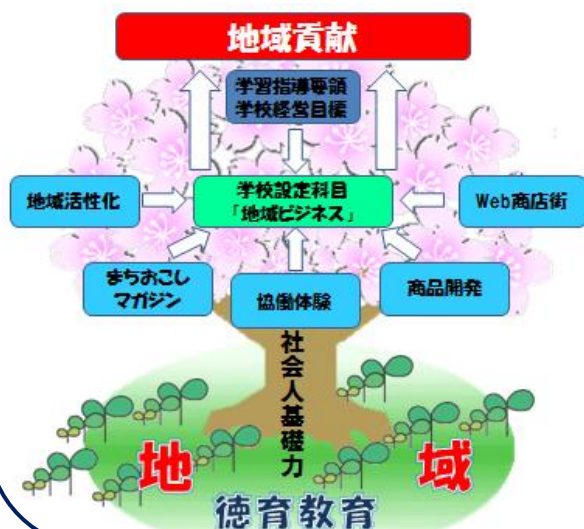


目指せスペシャリスト 平成 19～21 年度

「**社会人としての基礎力**」を向上させ、
将来社会に貢献できる人材育成の研究」
玉野市立玉野商業高等学校

研究の概要



本校でビジネス教育を学ぶ生徒達に、地域を理解させ、地域を体験させて、地域の持てる教育資源や人材を十分に活用し、「社会人としての基礎力」を向上させ、職業観・勤労観を高揚させて、将来「社会に貢献する力」を身につけさせるために、Web 商店街の開発、オリジナル商品開発、大学生との協働体験、まちおこしマガジンの作成、自治体との連携による地域活性化の提案などの活動をおこなった。

研究事項

- (1) オリジナル商品開発**
地域の特産物を生かしたオリジナル商品を、地元企業と協力して企画・開発・販売を実践する。
- (2) Web 商店街の開発**
地元大学の協力・指導を受け、地元商店の協力のもと、Web 上に仮想商店街を作り、地域活性化に貢献する。
- (3) 自治体との連携による地域活性化**
玉野市の中心市街地や商店街の実態調査を行い、地域活性化に向けての提案を行う。また地元の魅力を伝えるために「まちおこしマガジン」を作成する。
- (4) 德育教育の実践**
外部講師による講習やメモを取る習慣づけ、清掃ボランティアなど「凡事徹底」指導により、社会人として必要とされる基礎力を身につけさせる。
- (5) 地元大学生との協働体験**
地元大学生と共に働くことにより、働くことの意識付けを行うと共に、玉野市活性化の方策を探る。

事業内容と成果

■オリジナル商品開発

- ・内容 地域の企業に協力をいただき、地域の特産品を利用したオリジナル商品の開発・販売・事業報告までを一貫して実施した。
- ・成果 今まで学んできた商業科目を総合的に体験できる。教師主導型の販売実習ではなく、社会が主導することでより厳しい現実を知ることができた。厳しさを体験することで、課題発見から解決までを再考する力が養われ、実社会で通用するビジネスへの態度を養成できた。

■Web商店街の開発

- ・内容 岡山商科大学に協力いただき、地域の商店街のWeb作成を担当し、Web商店街での販売システム構築を目指した。
- ・成果 受注システムの構築には、法規も学ぶ必要がある。Web作成のスキル向上だけではなく、生徒の商店街への関心を感じさせることができた。また、商店主と折衝を繰り返すことでコミュニケーションの力も養われた。このように商業活動全般を体系的に学ぶことができるのは大きな成果である。

■自治体との連携による地域活性化

- ・内容 玉野市や大学生に協力をいただきながら、①各種調査活動②ワークショップ③活性化策の具現化に取り組む。
- ・成果 学年全体で市内の現況調査を実施した結果を授業に反映させ、学年全体が玉野市に対して課題意識を高揚させることができた。解決のために、まちおこしまガジン発刊や駅構内に掲示板を設置するなど、小さなことから活性化に寄与することにより、主体的に町作りに参加できる姿勢が養われた。

■地元大学生との協働体験

- ・内容 香川大学経済学部と協力をいただき、学生と生徒が連携して直島のカフェ（香川大学運営）で協働する。
- ・成果 生徒が同じ目線の学生と協働することで、課題意識を生み出すことができた。この事業で活動した生徒は、学校生活を主体的に活動できるようになり、明確な課題を持って大学進学を目指す生徒が増えたと感じられた。

コミュニケーション能力
(礼法・マナー)

■徳育教育

- ・内容 主に PHP 研究所の協力を得て、人としての「心」を育てる教育として①講演会②トイレ掃除③メモ訓練を中心に実践してきた。
- ・成果 学校全体の取り組みとして、社会人基礎力を身につける中心の事業として大きな成果があった。特にトイレ掃除の反響は大きく、心を磨くことは地域で活動する他の事業にもよい影響を与え、学校力の向上につながった。

連絡先 玉野市教育委員会 学校教育課
〒706-8510 岡山県玉野市宇野1丁目27番1号
TEL:(0863)32-5575 FAX:(0863)32-1329